

# 《 糖尿病の紹介・連携基準 》

河北地区 糖尿病発症・重症化予防  
ネットワーク協議会

## 腎障害があるとき

- ・尿蛋白0.5g/gCr以上(尿アルブミン0.3 g/gCr以上)または2+以上
- ・蛋白尿と血尿がともに陽性(1+以上)
- ・eGFR50mL/分/1.73㎡未満

- ・HbA1cが3ヵ月以上8.0%以上
- ・1型糖尿病
- ・妊娠糖尿病、糖尿病合併妊娠

- ・脳卒中が疑われるとき
- ・心電図異常など心疾患が疑われるとき
- ・歩行時の下腿の痛みなど、下肢の動脈疾患が疑われるとき

専門医療機関・合併症対応医療機関

安定期治療を  
担う医療機関  
(かかりつけ医)

かかりつけ歯科医

初診時(歯肉の出血・膨張がみられる場合)、その後定期受診

かかりつけ眼科医

初診時、その後定期受診(年に1、2回)

※専門医に紹介し、今後の治療方針が決定された後、  
かかりつけ医と専門医は連携して患者により良い治療を行う

## 病診連携手引き



バランスの良い食事は

ま	…豆類	や	…野菜
ご	…ゴマ	さ	…魚
は	…ワカメ(海藻)	し	…シメジ(キノコ類)
		い	…イモ類

糖尿病の合併症は

し	…神経障害・歯周病	え	…壊疽
め	…目(網膜症)	の	…脳卒中
じ	…腎臓(腎症)	き	…狭心症

# 《 糖尿病連携手帳・検査項目 》

検査日	/ /
施設	
体重(kg)	
血圧(mmHg)	/
血糖値(mg/dL)	空腹時・食後 分
HbA1c(%)	
TC/LDL-C	/
TG/HDL-C	/
AST/ALT/γ-GTP	/ /
Cr/eGFR/UA	/ /
尿アルブミン指数	mg/gCr
尿蛋白	定量 g/gCr
	定性 ー・±・1・2・3+

..... 毎回測定

..... 座位；時に臥位で測定し明記

..... 空腹時・食後は問わないが毎回測定

..... 毎回～2回に1度 ※注

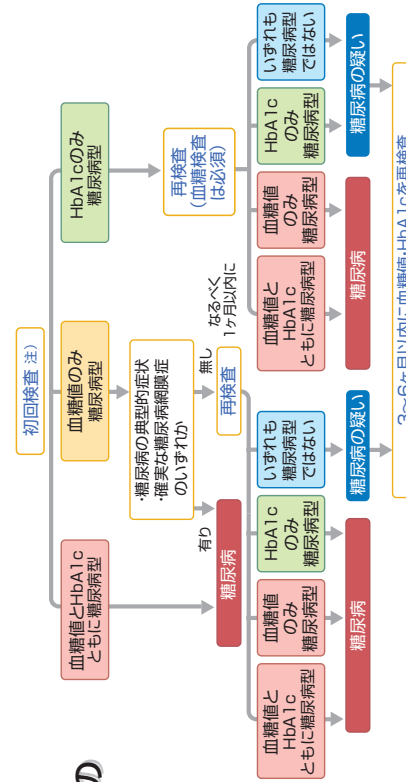
..... 空腹時ならTC+TG+HDL-C  
食後ならLDL-C+TG+HDL-C

..... 3～6ヶ月に1回、定期的に

..... 腎症第3期(顕性腎症期)以上では尿蛋白による評価を主とする

※注 腎症[4(腎不全期)～]5期(透析療法期)、肝硬変、貧血等ではグリコアルブミンで評価

## 糖尿病の臨床診断のフローチャート



糖尿病型

- 血糖値(空腹時)  $\geq 126$ mg/dL, OGTT2時間  $\geq 200$ mg/dL, 随時  $\geq 200$ mg/dLのいずれか
- HbA1c  $\geq 6.5\%$

日本糖尿病学会編著  
糖尿病治療ガイド2016-2017  
21頁(文光堂2016年)

注)糖尿病が疑われる場合は、血糖値と同時にHbA1cを測定する。同日に血糖値とHbA1cが糖尿病型を示した場合には、初回検査だけで糖尿病と診断する。